

NCVオペラ スカイサイド窓 組立て説明書

■組み立てられる方へのお願い

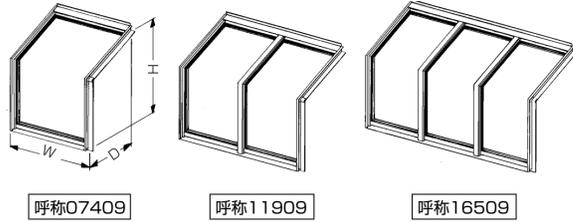
- 段窓にする場合は、別売りの結露水切材が必要となります。
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- ガラス寸法はダンボールまたはカタログをご覧ください。

■組立て完成図



▲注意

- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
- ・ 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
- ・ 指定箇所は、必ずコーキング材(シリコン系)を塗布してください。

■ねじ及び部品一覧表

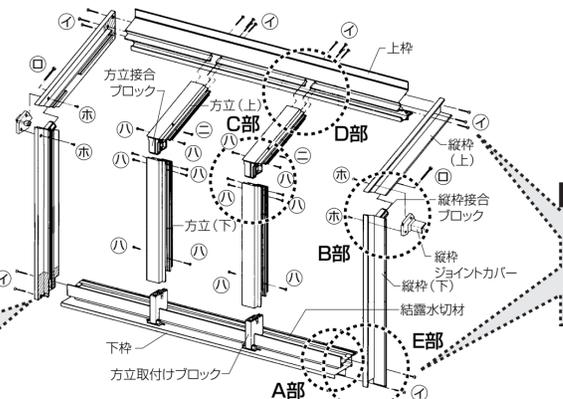
■部品一覧表

六角レンチ	縦枠ジョイントカバー	シリコンコーキング材

■ねじ一覧表…図中の㊦～㊰はねじの種類を表します。

㊦	㊧	㊨	㊩	㊰
バインドタッピンねじ φ4×30	六角ボルト-M5×40 (十字穴付き)	ナベタッピンねじ φ4×20	ナベ小ねじM4×22	皿小ねじM4×10

■構造説明書



▲注意
● ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

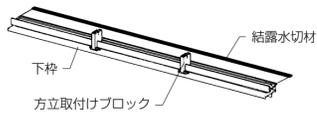
▲注意
● 指定個所にシーリング処理を施してください。(下枠を確実に合わせます。)

■組立て順序

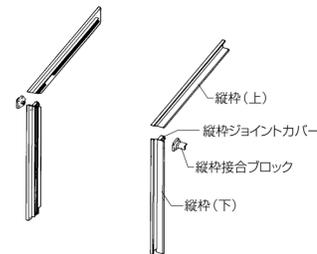
※この説明書は呼称16509で説明してあります。

1 結露水切材の切断と張付け

- 結露水切材を所定の寸法に切断し、下枠に張り付けます。



2 縦枠の組立て

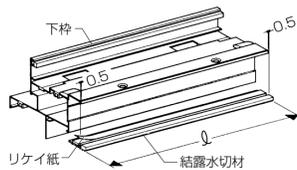


■組立て詳細

1 結露水切材の切断と張付け (A部詳細)

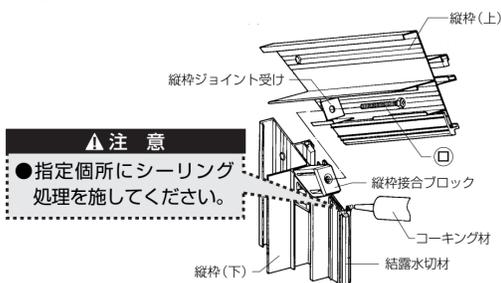
- 結露水切材を下記 l 寸法に切断し、リケイ紙をはがして下枠に張り付けます。結露水切材は、下枠より左・右各0.5mm長くなります。

呼称07409の場合…… $l = 740 \text{mm}$
 呼称11909の場合…… $l = 1195 \text{mm}$
 呼称16509の場合…… $l = 1650 \text{mm}$
 特注サイズの場合…… $l = W - 40 \text{mm}$



2 縦枠の組立て (B部詳細)

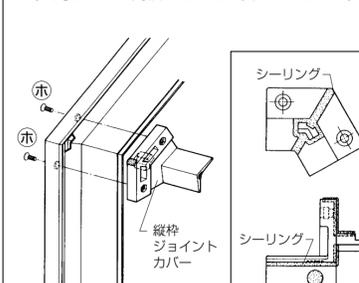
- ① 縦枠カバーの突き合わせ面にあらかじめ、コーキング材を塗布しておきます。
- ② 縦枠(下)の縦枠接合ブロックに縦枠(上)を差し込み、六角ボルト(M5×40)で連結します。(六角レンチは同梱のものをお使いください。)



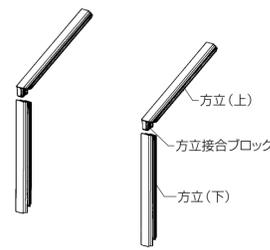
▲注意
● 指定個所にシーリング処理を施してください。

■縦枠ジョイントカバーの取付け

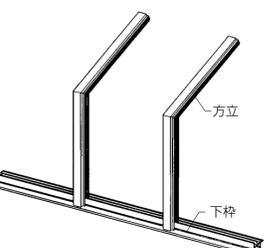
- ① 縦枠ジョイントカバーにシーリングを塗布し、ねじ止めします。
- ② はみ出したコーキング材をきれいにふき取ってください。(六角レンチは同梱のものをお使いください。)



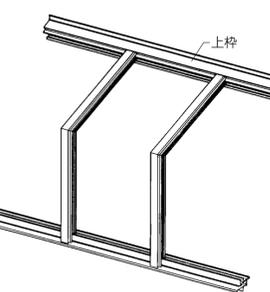
3 方立の組立て



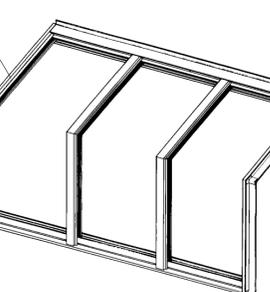
4 下枠と方立の組立て



5 上枠と方立の組立て

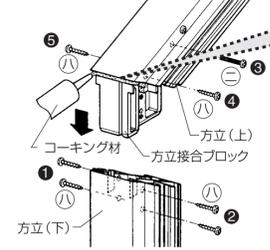


6 上・下枠と縦枠の組立て



3 方立の組立て (C部詳細)

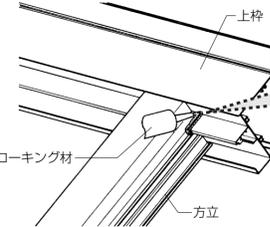
- ① 方立接合ブロックの形材突き合わせ部にコーキング材を塗布し、方立(下)に差し込みます。
- ② ①～③の順序でねじ止めします。順番が異なると突き合わせ部にすき間ができますからご注意ください。
- ③ はみ出したコーキング材をきれいにふき取ってください。



▲注意
● 指定個所にシーリング処理を施してください。

5 上枠と方立の組立て (D部詳細)

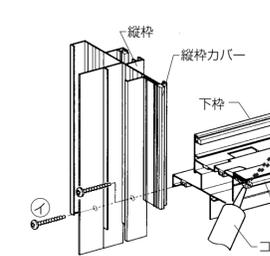
- ① 方立を上枠に差し込み、ねじ止めします。
- ② 方立と上枠パッキンホール接合部にコーキング材を塗布してください。



▲注意
● 指定個所にシーリング処理を施してください。

6 上・下枠と縦枠の組立て (E部詳細)

- ① 縦枠カバーの下側端部にコーキング材を塗布して、縦枠と下枠を組み立ててください。
- ② はみ出したコーキング材をきれいにふき取ってください。



▲注意
● 指定個所にシーリング処理を施してください。

■段窓の場合

※段窓無目との連結は、段窓無目の組立て説明書をご覧ください

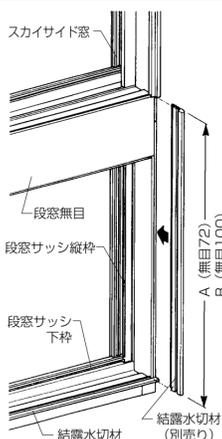
- ① スカイサイド窓に同梱してある結露水切材を下記の寸法に切断し、段窓するサッシの下枠に張り付けます。

呼称07409の場合…… $l = 740 \text{mm}$
 呼称11909の場合…… $l = 1195 \text{mm}$
 呼称16509の場合…… $l = 1650 \text{mm}$
 特注サイズの場合…… $l = W - 40 \text{mm}$

- ② 段窓するサッシを組み立て、段窓無目でスカイサイド窓と連結します。
- ③ 別売りの結露水切材を下記の寸法に切断し、段窓するサッシの縦枠に張り付けます。

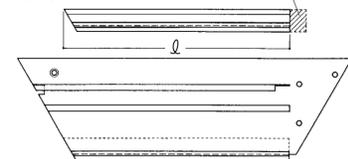
	マドタイプ	テラスタイプ
段窓無目72用(A)	H+2	H+42
段窓無目100用(B)	H+30	H+70

(例) スカイサイド窓+NCVオペラFIX窓



■特注サイズの場合

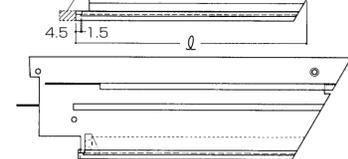
<縦枠(上)>



$$l = 1.155D - 46.8$$

(D=出幅)

<縦枠(下)>

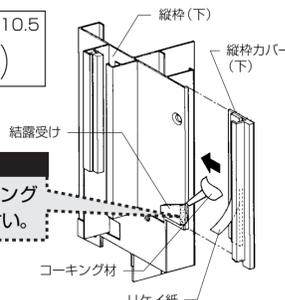


$$l = H - \frac{D}{1.732} - 10.5$$

(D=出幅, H=基本高さ)

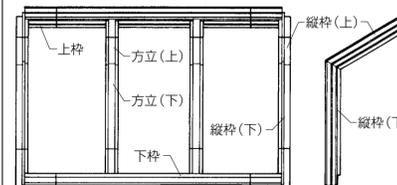
▲注意
● 指定個所にシーリング処理を施してください。

- ① 同梱してある縦枠カバーは、特注寸法(H,D)を下の□内の公式に代入して切断寸法を算出してください。
- ② 結露受けにコーキング材を塗布した後、切断した縦枠カバーのリケイ紙をはがして、縦枠に張り付けます。
- ③ はみ出したコーキング材をきれいにふき取ってください。



■規格品の切詰め加工について

- 部材の切詰めには加工個所の制限があります。下図に従って加工してください。



※□切詰め可能箇所

- 上枠** ● 方立取付け位置の変更は出来ません。
- 下枠** ● 方立取付け位置の変更は出来ません。
- 排水弁は最低1箇所付けてください。
- 縦枠(上)** ● 上側より切り詰めます。
- 縦枠(下)** ● 下側より切り詰めます。
- 方立(上)** ● 上側より切り詰めます。
- 方立(下)** ● 下側より切り詰めます。